Galvanize マスター サブスクリプション契約

本 Galvanize マスター サブスクリプション契約（「**MSA**」）は、Galvanize の製品およびサービスを取得して使用する各お客様（「**お客様**」）と ACL Services Ltd. dba Galvanize、1500, 980 Howe Street, Vancouver, British Columbia, Canada, V6Z 0C8 または Relational Security Corporation dba Galvanize、 Suite 200, 1 Meadowlands Plaza, East Rutherford, NJ 07073（注文書に明記されている場合）（「**Galvanize**」）との間で締結されます。

本 MSA は、お客様が Galvanize 製品およびサービスを購入、アクセス、または使用した日付において、Galvanize とお客様の間で締結されます。本 MSA は適時更新される場合があります。お客様がサブスクリプションを更新するまでは、このような更新は適用されません。

1. 範囲

1.1 契約：製品およびサービスの条項および利用には、本 MSA と適用される注文書の条件（「**契約**」）が適用され、それに拘束されます。この MSA は、必要に応じて、次の添付された付属書類を含み、それを取り入れます。

付属書類 A「A」 - サービス レベル契約
付属書類 B- セキュリティ付属書類
付属書類 C - データ処理補遺条項

1.2 免責条項 - 試用、評価、ベータ、デモ、教育利用： 本 MSA の下で GALVANIZE が提供する保証、補償、および救済は、試用、評価、ベータ テスト、デモ、または教育利用（GALVANIZE アカデミック ネットワーク プログラムまたは教材出版社などが提供）には適用されません。かかる製品は「現状有姿」で保証なく提供され、お客様単独の責任で使用されるものとします。GALVANIZE はかかる製品のパフォーマンスやセキュリティを保証しません。

2. 定義

2.1 「関連会社」はお客様を管理、当事者によって管理、またはお客様との共同管理下にある事業体を意味します。「管理」とは、議決権付き有価証券、契約、またはその他の方法などの方法を問わず、このような事業体における 50% を超える所有権またはこのような事業体の経営を管理する能力を指します。

2.2 「クラウド製品」は、Galvanize のクラウドベースのサービスとしてのソフトウェア（SaaS）サービスを意味します。

2.3 「お客様データ」は、お客様およびその指名ユーザーがクラウド製品でアップロード、入力、作成、保存するすべてのデータ、情報、または他の素材を指します。

2.4 「お客様のシステム」は、本製品にアクセスし、本製品を運用するために使用されるお客様独自のシステム、インフラストラクチャ、および要員を指します。これには、お客様サーバー、ハードウェア、デバイス、データ システム、インターネット接続、電力、運用ソフトウェア、およびソフトウェア アプリケーション（本製品を除く）などが含まれますが、これらに限定されません。

2.5 「指名ユーザー」 は、お客様によって、組織の代わりに本製品にアクセスして使用する権限が付与された特定の個人であり、お客様はその個人のためのサブスクリプション料金を支払っています。指名ユーザーには、お客様の従業員、個人の請負業者またはコンサルタント、関連会社、またはサードパーティのサービス プロバイダーが含まれる場合があります。

2.6 「注文書」は、Galvanize、その関連会社、または本製品のサブスクリプションおよびサービスの購入のための認定販売店のいずれかによってお客様に対して発行された注文書または請求書、あるいは両当事者によって合意よび承諾されたその他の注文文書を指します。「注文書」には、両当事者が署名した作業指示書が含まれます。

2.7 「製品」は、該当するユーザー ドキュメントを含む、注文書に記載されているクラウド製品とソフトウェアを指します。

2.8 「リソース」は、オンライン トレーニング、ツールとテンプレート、ピア コミュニティ フォーラムなど、

製品の支援、教育。および自己学習のために、Galvanize が適時提供するセルフサービスのオンライン ユーザー リソースを指します。

2.9 「サービス」は、注文書に従いお客様が購入されたコンサルティングおよびトレーニング サービスを指します。これは、お客様と Galvanize の両方が署名した作業指示書に詳細が明記されている場合があります。

2.10 「ソフトウェア」は、Galvanize のダウンロード可能なオンプレミス ソフトウェアを指します。

2.11 「サードパーティのコンテンツ」は、公開されているソースから Galvanize が取得したか、サードパーティのコンテンツ プロバイダーからライセンスを付与された、統制、リスクマネジメント、およびコンプライアンスのためのサードパーティの規制、標準、規制、フレームワーク、および業界のベストプラクティス（COSO、COBIT、PCI-DSS、OMB A-133、NIST SP 800-53 など）です。

2.12 「ユーザー ドキュメント」は、ユーザーおよびテクニカル ヘルプ ドキュメントであり、Galvanize Web サイトの安全な場所で提供されています。

3. 購入条項

3.1 購入：お客様は注文書を締結することで、製品サブスクリプションおよびサービスを購入できます。次の条項は、注文書に記載され、本 MSA では規定されません。(a) 購入する製品サブスクリプションおよびサービスの種類と数量、(b) サブスクリプション期間、(c) 価格および適用される料金、(d) 支払条件。

3.2 税金：注文書に明記されていないかぎり、料金は税抜き価格です。お客様は、本契約から生じる税、関税、または課金の性質において、すべての適用される売上税、使用税、源泉徴収税、物品税、およびその他の評価額を支払うものとします（Galvanize の所得税およびフランチャイズ税を除く）。適用される税品は、注文書に記載されている出荷先住所に基づいて、お客様に請求され、お客様が支払うものとします。お客様が免税対象の機関または事業体であり、Galvanize に免税証明書を提出した場合は、Galvanize はお客様の免税対象の税金を課税しません。

3.3 滞納：お客様は注文書に記載された支払条件に従って料金を支払います。何らかの料金の滞納期間が 30 日を超えた場合には、Galvanize は、その他の権利および救済手段を制限することなく、滞納全額が支払われるまで、本製品またはサービスへのアクセスを一時停止することができます。Galvanize は、かかる一時停止の前に、料金が滞納であることを 7 日以上前に通知します。お客様が適用される料金に合理的理由で誠実に異議を唱えており、かつその解決に真摯に協力している場合には、Galvanize は一時停止の権利を行使いたしません。注文書に明記されていないかぎり、毎月 1.5% の利率（年利 18%）または適用法で認められる最大利率の低い方の利息が未払残高全額に課金される場合があります。

3.4 経費：注文書に明記されていないかぎり、お客様は、サービスを提供するために Galvanize で発生するすべての合理的な小口の費用（宿泊費、旅費、食費など）を支払うものとします。かかる経費は、お客様の合理的な旅費および経費ポリシー、または両者が合意した方法に従って実費が請求されます。Galvanize が返金不能な小口の経費を負担した何らかのサービスをお客様が予定変更またはキャンセルした場合、お客様はかかる返金不能な経費を Galvanize に支払うものとします。

3.5 解約時の返金または支払い：お客様が第 11.2 項（正当な理由による解除）または第 14.2 項（保証救済策）に従って本契約を解除する場合は、Galvanize は、サブスクリプション期間の残りの未使用の期間の前払料金と、実際に実行されていないサービスの前払料金をすべて返金します。Galvanize が第 11.2 項（正当な理由による解除）に従って本契約を解除する場合は、お客様は現在のサブスクリプション期間の残りの部分の未払いの製品サブスクリプション料金を支払う義務を負います。

4. 製品

4.1 付与された権利：本契約の条項および条件に従い、Galvanize は、注文書で規定されたサブスクリプションタイプ、数量、サブスクリプション期間について、本製品をお客様の指名ユーザーに提供します。Galvanize は、かかるサブスクリプション期間に、お客様の社内ビジネス目的で、製品およびリソースにアクセスし、使用し、ダウンロード（該当する場合）ための非排他的、譲渡不能な権利およびライセンスをお客様に付与します。製品は、Galvanize Web サイトの安全な場所で電子的にアクセスされ、配信されます。また、お客様によるアクセスまたはダウンロードが可能になった時点で配信済みと見なされます（該当する場合）。

4.2 サービス レベル：Galvanize は、付属書類「A」として添付されているサービスレベル契約に規定されているサービスレベルに従って、クラウド製品を提供します。お客様は、お客様のシステムを提供し、メンテナンスする責任があります。Galvanize は、お客様のシステムから生じたり、それに関連する一切の障害に対して責任を負わないものとします。

4.3 カスタマー サポート：製品のサブスクリプション期間中、お客様は、製品の使用についてお客様を支援する Galvanize のサポート センターを利用できます。基本サポート サービス（24 x 5）は無料で含まれています。拡張サポート サービスは、注文書による発注で承っております。サポート センターのサービスは、チャット、電子メール、電話、Galvanize ユーザー コミュニティによって利用することができ、最新のサポート センター ポリシー（jp.wegalvanize.com/support-center/ または Galvanize がこの目的で使用する他の URL）に従って提供されます。また、お客様は、本製品の新しいリリースおよびアップグレードが商業的に利用に可能になった時点で、これらを利用できます。

4.4 非実稼働環境：ステージング、テスト、災害復旧、またはフェールオーバーなどの本番以外の利用に提供された製品は、非本番環境およびかかる非本番目的でのみ使用することができます。

5. 製品の使用

5.1 指名ユーザー：製品は、お客様のサブスクリプションに含まれる指名ユーザーの最大数までアクセスおよび使用できます。お客様は、指名ユーザー以外に製品またはリソースを使用させることはできません。複数の個人間で指名ユーザーのアクセスを共有したりプールしたりすることで、複数のユーザーによる一時的な使用を許可することは、固く禁じられています。ただし、指名ユーザーについては、購入されたユーザー数を超えない限りにおいて、永久的にお別の個人に交代させることができます。本製品を使用する指名ユーザーの上限を超過したか、または当該上限の引き上げを希望される場合には、追加料金を適用させていただきます。

5.2 アカウント：お客様は、製品サブスクリプション アカウントおよび指名ユーザー アカウントをアクティブ化するときに、正確な最新の完全な情報を提供するものとします。お客様は、すべての指名ユーザー ID、パスワード、および他のアカウント情報を機密に保ち、パスワードおよびアカウント認証資格情報のセキュリティを維持するためのベストプラクティスに従います。お客様は、アカウントで発生するすべてアクティビティと、指名ユーザーの作為または不作為の責任を負うものとします。

5.3 許容される使用に関するポリシー：お客様は、指名ユーザーに対して、本契約および該当するユーザー ドキュメントの規定にのみ従って製品およびリソースを使用させ、リソースまたはカスタマー サポート センターにアクセスまたは使用するときには、許容される使用と行為に関連する掲載されたガイドラインまたはポリシーに準拠するものとします。お客様は、他者による次の行為を許可または支援しないものとします。(a) 本製品およびリソースを使用して、適用される法律に抵触した迷惑メッセージ、重複したメッセージ、または未承諾広告メッセージを送信すること、(b) 故意に、個人のプライバシー権を侵害する素材を含む、権利侵害、脅迫、中傷、違法、不法な素材を送信すること、(c) 既知のウイルス、ワーム、トロイの木馬、またはその他の感染する機能や破壊的機能を含むファイルを投稿または送信すること、あるいは本製品の完全性またはパフォーマンス、本製品に含まれるデータを妨害または中断させること、(d) 本製品、リソース、または関連するシステムやネットワークへの不正アクセスを取得したり、セキュリティや使用保護メカニズムを回避または削除すること、(e) お客様独自のインターフェイス以外のサーバー、ワイヤレス デバイス、またはインターネット デバイスで、あるいは内部ビジネス目的またはユーザー ドキュメントで許可された目的以外で、本製品またはリソースの一部をフレームまたはミラーリングすること、(f) Galvanize の事前の書面による同意なく、ベンチマーク テストといった本製品またはリソースのセキュリティまたはパフォーマンスをテストまたは分析すること、あるいはかかるテストまたは分析の結果を公開すること。

5.4 一時停止：Galvanize は、他の権利や救済策を制限することなく、お客様の製品またはリソース（該当する場合）の利用を一時停止するか、他の適切な救済策を実施して、第 5 項の違反に対処する権利を有します。Galvanize は、利用を一時停止する前に、違反の通知と問題改善の機会をお客様に提供します。違反が製品またはリソースのセキュリティ、完全性、または可用性に対してただちに脅威となることを Galvanize が確信する合理的な根拠がある場合、Galvanize は通知なくただちに利用を一時停止できます。

6. サードパーティのコンテンツ

6.1 提供：Galvanize は、適時、製品経由で、特定のサードパーティのコンテンツをお客様に提供することがあります。サードパーティのコンテンツは、注文書に記載されている料金で提供される場合と、料金なく提供される場合があります。Galvanize は、第 6 項（サードパーティのコンテンツ）の条項に従い、サードパーティのコンテンツを提供するために必要が権利を有します。

6.2 使用する権利：お客様は、次の条件に基づき、サードパーティのコンテンツにアクセスし、それを使用することが認められます。(a) お客様は、本製品と関連してのみサードパーティのコンテンツの使用し、お客様による本製品の使用とは別に一切のサードパーティのコンテンツをコピー、公開、配布しないこと、(b) お客様は、サードパーティのコンテンツのライセンスを供与したり販売したりせず、サードパーティのコンテンツに表記されている著作権、商標、または他の独占権通知を削除または改変しないこと、(c) PCI-DSS の素材は、PCI SSC Web サイト（www.pcisecuritystandards.org）およびかかる素材をダウンロードする前に製品で提供されている PCI Security Standards Council, LLC の最新のライセンス契約に従って使用されること、(d) サードパーティのコンテンツの所有者は、その独占権に関するかぎり、本契約の第三者の受益者であること。

6.3 サードパーティのコンテンツに関する免責条項：サードパーティのコンテンツは教育および参照専用であり、法的、会計的、またはその他の専門的な助言ではありません。サードパーティのコンテンツは、すべての適切な手続き、テスト、または統制を規定するものであるか、含まれない他の手続き、テスト、または統制が適切ではない可能性があることを示唆するものであると見なされるべきではありません。Galvanize は、コンテンツの使用が成功した結果を保証すると主張しません。お客様または指名ユーザーは、特定の状況を専門的に判断し、適切な手続き、テスト、または統制を決定する責任を負います。サードパーティのコンテンツおよび関連資料の使用はお客様独自の責任であり、これらを使用することによって、お客様は、Galvanize およびそのライセンサーをこのような使用に関して生じる可能性があるすべての責任から解放します。

7. サービス

7.1 サービス、お客様ポリシー：Galvanize は、注文書および両当事者が署名した作業指示書に規定されているサービスをお客様に提供します。サービスがお客様の施設で Galvanize の作業者によって実行される場合、またはお客様のシステムにアクセスする必要がある場合、Galvanize は、書面で通知を受けた、Galvanize 作業者の該当する経歴確認（必要な場合）を含む、お客様の適用される情報セキュリティおよび安全ポリシーを遵守します。お客様は、Galvanize およびその作業者が属する法的管轄地で適用される法律に抵触するか、Galvanize を抵触させる、経歴確認や他のセキュリティ要件を課さないものとします。

7.2 サービスの成果物：第 12.1 項（所有権）に従い、該当する作業指示書に特段の記載がないかぎり、お客様は、Galvanize が、サービスの一部として特にお客様向けに作成し、該当する作業指示書に基づくサービスの成果物（「**成果物**」）として提供したレポート、文書、またはその他の素材におけるすべての権利、所有権、利益を所有します。成果物に Galvanize の財産が（第 12.1 項で定義）含まれている範囲において、該当する成果物の料金が支払われた時点で、Galvanize は、お客様の本製品のサブスクリプション期間中に、該当する成果物に関してかかる Galvanize の財産を使用し、お客様の内部ビジネス目的でかかる Galvanize の財産を修正するための非排他的、全世界的、使用料無料のライセンスをお客様に付与します。適用される作業指示書に特段の記載がないかぎり、Galvanize は、お客様への納品後に、成果物または Galvanize の財産を管理、サポート、または修復する必要がありません。

7.3 独立請負業者：Galvanize は、本サービスを独立請負業者として提供するのであって、お客様の代理人としての行動やサービス提供を行ったり、代理人自体になったりすることもありません。Galvanize の担当者は、お客様の従業員ではなく、そのようなものとは見なされません。また、Galvanize の担当者はお客様がその従業員に提供する利点を一切受け取る資格がありません。Galvanize は、入国管理、税金、作業者の報酬を含む（ただしこれらに限定されない）、その従業員および担当者に関して該当する法律、規則、および規制に準拠する責任を負います。

8. お客様データ

8.1 お客様データの所有権：お客様は、すべてのお客様データとお客様のシステムにおけるすべての権利、所有権、および利益を所有します。お客様は、本契約に準拠して Galvanize の義務を実行するために必要なかぎりにおいてのみお客様データを使用するため非排他的な制限されたライセンスを Galvanize に付与します。お客様は、かかるライセンスを付与するために必要なすべての権利を有し、お客様データの収集と使用が適用される法律に準拠していることを保証します。

8.2 統制とアクセス：お客様は、クラウド製品で使用されるお客様データを決定し、お客様データへのアクセスと使用のすべてを統制します。Galvanize は、お客様に指示されるか許可された場合、お客様に影響するサービスまたは技術的な問題を防止または対処するために必要な場合、または法律、規制、裁判所命令で義務づけられている場合を除き、お客様データにアクセスしません。Galvanize は、本契約に基づく自らの義務の不履行に起因する場合を除いて、お客様データについて、削除、損害、損失または不正アクセスに対する責任を負いません。

8.3 個人データ：お客様データに個人データが含まれるか、Galvanize がお客様の代理として個人データを保存または処理する（EU 一般データ保護規則または 2018 年カリフォルニア州消費者プライバシー法を含むがこれらに限定されない）範囲において、付属書類「C」として添付されたデータ処理補遺条項の条項が適用されます。

9. セキュリティ

9.1 セキュリティ対策：Galvanize は、付属書類「B」として添付されたセキュリティ付属書類に規定されたセキュリティ対策を実装しており、このセキュリティ対策を管理します。お客様は、使用されるお客様データの種類に関するかかる対策の適合性を評価する責任があります。Galvanize は、お客様に協力して、お客様がセキュリティ評価の完了（年に 1 回以下）を含むクラウド製品のセキュリティを評価するために合理的に必要な情報を提供し、付属書類「B」に従い、Galvanize の最新の SOC レポートのコピーをお客様に提供します。

9.2 お客様の義務：お客様は、お客様のシステムのセキュリティと、クラウド製品環境のエンドユーザー セキュリティおよびアクセス制御に責任を負います。お客様は、「付属書類「B」に規定されているクラウド製品の使用に関連して、合理的なセキュリティ対策を講じます。お客様は、サブスクリプション アカウントまたはユーザー ID/パスワードの不正利用を認識した場合、あるいはお客様がクラウド製品の使用に関連した他のセキュリティ違反またはその疑いを認識した場合、速やかに Galvanize に通知するものとします。

9.3 セキュリティ違反：クラウド製品のセキュリティ違反が発生し、このためにお客様データにアクセスまたはお客様データを受信する権限がない個人または組織によってお客様データがアクセスされたり、このような個人または組織に対して開示されたと Galvanize が判断した場合（**「セキュリティ違反」**）、Galvanize は、遅延なくお客様に通知します。Galvanize は、付属書類「B」に規定されたセキュリティ違反手順に従います。Galvanize のセキュリティ違反の通知または対応は、怠慢や責任を Galvanize が確認したこととは見なされません。

9.4 セキュリティ違反の救済策：Galvanize の本契約に基づくセキュリティ義務の不履行により、セキュリティ違反が発生した場合は、お客様の書面での要請により、Galvanize は、法規制の義務を満たし、影響を受ける個人、政府機関、または規制当局に通知し、影響を受ける個人に信用および ID 窃盗監視サービスを提供するために、お客様が負担した合理的な文書化されたコストをお客様に払い戻すものとします。お客様のシステム、またはお客様の本契約に基づくセキュリティ義務の不履行により、セキュリティ違反が発生した場合、お客様は、Galvanize の書面での要請により、セキュリティ違反の報告、調査、修正のために Galvanize が負担した合理的な文書化されたコストを Galvanize に支払うものとします。第 9 項で規定されている各当事者のセキュリティ義務の遵守にかかわらず、セキュリティ違反が他の当事者や、本契約の当事者の代理として許可されたか行動する第三者が原因である範囲においては、第 9.4 項の下で、いずれの当事者もいかなる義務も負いません。

10. 更新および解約

10.1 更新：各製品サブスクリプションの有効期限の少なくとも 90 日前に、Galvanize は、サブスクリプションの更新が近づいていることを事前に書面でお客様に通知します。お客様は、次の方法で、有効期限前にサブスクリプションを更新することができます。(a) 新しい注文書を実行する、(b) 更新の発注書を発行する、(c) 製品のオンライン更新プロセスで更新を要求または確認する。お客様が製品サブスクリプションの更新を希望されない場合は、第 10.2 項（解約）に従い、サブスクリプションを解約できます。サブスクリプションの有効期限の 30 日前までに Galvanize がお客様のサブスクリプション更新の確認または解約の通知を受け取っていない場合、お客様による製品へのアクセスが中断されることのないよう、製品サブスクリプションは更新通知に記載されている期間で更新されます。

10.2 解約：お客様は、現在のサブスクリプション期間の有効期限の少なくとも 30 日前に、解約通知を Galvanize に提出することで、製品のサブスクリプション期間を解約できます。Galvanize は、現在のサブスクリプション期間の有効期限の少なくとも 90 日前に、解約通知をお客様に提出することで、製品のサブスクリプション期間を解約できます。解約された製品のサブスクリプションは、現在のサブスクリプション期間の終了時に期限切れになり、解除されます。

11. 契約の終了

11.1 自己都合による解除：お客様は、Galvanize に書面で通知することにより、随時、本契約を解除することができます自己都合による解除時には、お客様は、残りのサブスクリプション期間の未使用部分について、料金の返金を受ける資格がなく、将来の支払義務を免除されることはありません。

11.2 正当な理由による解除：いずれかの当事者は、相手方当事者が、(a) 本契約の重大な違反（期日までの料金支払いの不履行など）を行い、違反のない当事者からの書面による違反の通知を受け取ってから 30 日以内に違反を解決しない、または (b) 清算または破産する、破産、清算、または債務者救済法の訴訟の対象となる、管財人、管理人、管財人/管理人が任命されている、債権者の利益の割り当てまたは企業の解散または清算に関する適用法の利益を受ける場合、本契約を正当に解除できるものとします。

11.3 満了または解除の効果：第 11.4 項（データの保管ポリシー）に従い、本契約または製品やサービスの有効期限または解除時には、お客様によるかかる製品やサービスへのアクセスや使用は解除されます。各当事者は、相手方当事者に対して、所有または管理している相手方当事者のすべての機密情報をすべてただちに返却するものとします。製品にソフトウェアが含まれる場合、お客様は、所有または管理しているかかるソフトウェアのオリジナルやすべてのコピーを破壊し、Galvanize からの書面の要請から 30 日以内にこの作業が完了したことを書面で証明する必要があります。

11.4 データの保管ポリシー：お客様は、お客様データに関する独自のデータ保管統制を決定し、クラウド製品からお客様データを削除する責任を負います。お客様は、お客様のサブスクリプションの有効期限切れまたは解除の後から、お客様データを破棄または削除するまで 30 日間の猶予があります。お客様の書面での要請があったときには、Galvanize はお客様データの削除を支援し、お客様データの破棄と削除の期間を延長する場合があります。

11.5 存続条項：本契約が終了した場合でも、お客様によって支払われる手数料または金額に対する権利が放棄されたとは見なされず、本契約に基づきいずれかの当事者が有するその他の権利がいかなる態様においても減じ、または損なわれるものでもありません。本質的に本契約の解除後も存続すべき期間はすべて存続します。

12. 知的財産権

12.1 所有権：Galvanize およびそのライセンサーは、次における該当する権利、所有権、利益を所有します。(a) 製品、リソース、サードパーティのコンテンツ、サービス、およびそれらを提供するために使用される関連する資料および技術、(b) 本サービスとは別または本サービスの一部として Galvanize が開発したすべてのスクリプト、アナリティクス、コンプライアンス マップ、フレームワーク、構成、機能強化、派生物（集合的に**「Galvanize の財産」**）、(c) 前述に関連するすべての方法論、概念、ノウハウ、知的財産、独占権。本契約において明示的にお客様に付与された限定的権利を除き、Galvanize およびそのライセンサーは上記におけるすべての権利、所有権、および利益を留保します。

12.2 IP 制約：本契約で明示的に許可されている場合を除き、お客様は次のことを行いません。(a) 製品またはリソースを修正、適応、または変換すること、(b) 製品、リソース、または Galvanize の財産から派生物を作成すること、(c) 製品、リソース、または Galvanize の財産を第三者に販売、賃貸借、譲渡、サブライセンス、配布すること、(d) 適用される法律で認められている場合を除き、製品、リソース、または Galvanize の財産を逆コンパイル、リバースエンジニアリング、逆アセンブルすること、あるいはオブジェクト コードをソース コードに解読すること、(e) 第三者に提供される出力業者または料金が発生するサービスで製品、リソース、または Galvanize の財産を使用または包含すること、(f) 製品、リソース、または Galvanize の財産を使用して、製品と競合するか、類似した機能、特徴、グラフィックスを使用する物を作成すること。

12.3 フィードバック：お客様は、製品、リソース、または Galvanize の財産に対する提案やフィードバックの取り込みを含め、製品およびリソースに関するお客様の提案またはフィードバックにおける知的財産権を使用お

よび行使するための非排他的、使用料無料、全世界的、永久的な取り消し不能の権利およびライセンスを Galvanize に付与します。

13. 秘密保持

13.1 秘密情報：本契約の目的において、**「機密情報」**は、当事者から相手方当事者に提供または開示された本質的に独占的であり、公開されるものではない、口頭、書面、電子的な情報、文書、資料、またはデータを指します。機密情報には、次の項目が含まれますが、これらに限定されるものではありません。(a) 製品、(b) お客様データ、(c) お客様のサブスクリプションの期間および価格、(d) 一方の当事者の財務情報、製品契約、製品ロードマップ、ビジネスモデル、企業秘密、(e) 一方の当事者の顧客または従業員に関する非公開の情報、(f) 情報の本質や開示の状況を考慮して受領側当事者が合理的に機密であることを知っているか知るべきである情報。

13.2 除外：本秘密情報には以下の情報は含まれません。 (a) 受領側当事者の行為または不作為により公知となっているか、公知となる情報。 (b) 開示前に受領側当事者の合法的所有物であり、かつ開示当事者から直接的または間接的に受領側当事者が入手していなかった情報。 (c) 開示された時点で制限なく、受領側当事者に対し第三者が合法的に開示した情報。または (d) 開示側当事者の本秘密情報を使用またはその情報から利益を得ることなく、受領側当事者によって独自に開発された情報。

13.3 義務：受領側当事者は、開示側当事者の機密情報を機密に保ち、本契約の下で権利を行使し、義務を遂行する目的でのみかかる機密情報を使用することに同意します。第 13.4 項（強制開示）に従い、受領側当事者は、かかる機密情報を知る必要があり、その機密性の維持に書面で合意した、その従業員、関連会社の従業員、請負業者、サービス プロバイダー、アドバイザー、弁護士、監査人を除き、開示側当事者の機密情報をいかなる第三者にも開示しないものとします。本項 13.3（義務）はクラウド製品に保存されたお客様データには適用されません。お客様データは、第 8 項（お客様データ）および第 9 項（セキュリティ）の条項に準拠するものとします。

13.4 強制開示：受領当事者が、適用法または法的手続きにより、開示当事者の本秘密情報を開示するよう依頼または要求されたときに、開示当事者がその開示に異議を唱えることを希望する場合は、受領当事者は、開示当事者に当該の（法律的に許される範囲による）強制的な開示の事前告知を行い、合理的な支援を開示当事者の費用において提供します。当該開示は、必要とされる範囲に制限され、また合理的に実施できる内容にかぎり秘密保持の対象となります。本秘密情報の開示が、適用法または法的な手続きにより要求されたものである場合、本契約の違反とはなりません。

14. 保証

14.1 保証：第 14.3 項（除外）に従い、Galvanize は、サブスクリプション期間中に次の点を保証します。(a) ユーザー ドキュメントが製品の該当する機能を正確に説明している、(b) お客様がかかるユーザー ドキュメントに従って製品を管理、アクセス、および使用するときに、製品が該当するユーザー ドキュメントに実質的に準拠して実行される、(c) Galvanize は、製品の全体的なセキュリティまたは機能を大幅に削減しない、(d) サービスは、それを実施するために十分な技術、知識、経験を有する作業者によってプロフェッショナルかつ責任を持った方法で提供される。

14.2 保証の救済策：本製品またはサービスが上記の保証に適合せず、お客様がサブスクリプション期間中に書面でかかる不適合を Galvanize に通知した場合、Galvanize は商業的に合理的な努力を講じ、すみやかにこのような動作不良を無償で修正します。Galvanize が、両当事者が合意した合理的な期間内に不適合を修正しない場合、お客様は関連する製品またはサービスのサブスクリプションを解除し、第 3.5 項（解除時の返金または支払い）に従って返金を受けることができます。前記の救済策は、保証の違反に関するお客様の唯一かつ排他的な救済策を定めるものです。

14.3 除外：Galvanize は、製品、ユーザー ドキュメント、リソース、またはサービスが中断することなく、瑕疵がなく、お客様固有のニーズまたは要件を満たすことを保証も約束もしないものとします。Galvanize は、インターネットのパフォーマンスまたはセキュリティを保証しません。Galvanize は、かかる問題や損失が本契約に基づく Galvanize のセキュリティ義務違反に起因する範囲を除き、Galvanize はインターネット接続固有のリスク（ハッカー、フィッシング詐欺、マルウェアなど）に関連する問題または損失に対しては責任も義務も負わないものとします。

14.4 免責条項。本契約に規定されている明示的な保証を除き、いずれの当事者も、明示的、暗示的、法的、口頭、書面であるかどうかにかかわらず、一切の種類の保証を行わないものとします。各当事者は、特に、該当する法律で認められる最大の範囲において、商品性、特定目的への適合性、権利を侵害しないことに関する暗示的な保証を含む、すべての暗示的な保証を放棄します（ただし、第 15 項（補償）で規定される補償の義務を免れないものとします）。一部の法的管轄地域では、暗示的な保証の除外を認めていません。その場合は、暗示的な保証は、お客様が製品のサブスクリプションをアクティブ化した日から 90 日までの期間に制限されます。

15. 補償

15.1 Galvanize の補償：Galvanize は、その費用負担において、お客様による本契約に従った製品、サービス、または成果物の使用が第三者の知的財産権を侵害していると申し立てる第三者によって提出された請求からお客様を弁護します。Galvanize は、かかる請求、またはかかる請求の調停で支払うことが合意された示談金に関して、最終的にお客様が被った実際の損害および費用（合理的な弁護士費用を含む）からお客様を補償します。

15.2 権利侵害の申立に対する救済策：権利侵害請求の通知を受けたとき、または Galvanize の意見においてかかる請求の可能性が高い場合は、第 15.1 項の義務に加えて、Galvanize はお客様の費用負担なく、次の権利を行使します。(a) お客様が影響を受ける製品、サービス、または成果物を使用し続ける権利を獲得する、(b) かかる製品、サービス、または成果物を交換または修正して、権利を侵害することなく、影響を受ける製品、サービス、成果物と同等以上の機能および性能を実質的に提供する、(c) Galvanize の意見において、(a) と (b) のいずれも現状で商業的に合理的ではない場合、Galvanize は、30 日前までにお客様に書面で通知することで、影響を受ける製品のサブスクリプションまたはサービスを解除することができます。その際は、現在のサブスクリプション期間の残りの未使用部分について支払い済みの料金をお客様に返金します。第 15.1 項および第 15.2 項には、他者の知的財産権および所有権の侵害に関して Galvanize がお客様に対して負う義務および責任、ならびにお客様の単独の排他的な救済策がすべて記載されています。

15.3 お客様の補償：お客様は、独自の費用負担において、第三者によって Galvanize に対して提出された次の請求からを Galvanize を弁護するものとします。(a) お客様によるお客様データの収集および使用がかかる第三者の権利を侵害しているか、適用される法規制に違反している、(b) お客様による第 5.3 項（許可される使用ポリシー）の違反に起因している。お客様は、かかる請求、またはかかる請求の調停で支払うことが合意された示談金に関して、最終的に Galvanize が被った実際の損害および費用（合理的な弁護士費用を含む）から Galvanize を補償します。お客様は、本製品自体にのみ起因する請求、または Galvanize による本契約違反が原因である請求については、弁護または補償する義務を負いません。

15.4 補償条件：第 15.1 項（Galvanize の補償）および第 15.3 項（お客様の補償）は、次の条件に基づきます。(a) 被補償者が補償者に対してすみやかに請求を通知すること、(b) 調停または示談において、被補償者が補償者に弁護およびすべての交渉を任せること（被補償者の有罪または責任の告白を必要としていない場合）、(c) 被補償者が、補償者の費用負担において、補償者に合理的な支援を提供すること。被補償者は、独自の費用負担において、任意の弁護士を雇うことができます。

15.5 除外：Galvanize は、本第 15 項（補償）に基づき、特に、製品、サービス、または成果物が権利侵害の原因であると主張しない権利侵害請求、または次の事項に起因または関連するすべて権利侵害請求に関しては、一切の義務を負いません。(a) Galvanize が商業的にサポートしていない古いバージョンの製品の使用、(b) お客様または Galvanize 以外による製品、サービス、または成果物の修正、(c) Galvanize が提供していないか、ユーザー ドキュメントで Galvanize が許可していないプログラム、コンポーネント、または製品の使用、あるいは本製品または成果物をそれらと組み合わせること、(d) 本契約に違反する方法または該当するユーザー ドキュメントに従わない方法で、製品、サービス、または成果物を使用すること、(e) お客様によるお客様データの使用、または (f) すべてのお客様のシステム。

16. 相互間の責任の限定

16.1 責任の限定：第 16.3 項（除外）に従い、本契約に起因または関連する各当事者およびその関連会社の累積責任は、責任発生の原因となった事象の 12 か月前までの期間に、お客様が本製品について支払うべき料金の 125% に制限されます。本限定は、行為が契約上の行為であるか不法行為（怠慢を含む）であるかどうかにかかわらず、責任の理論に関係なく、適用されます。本限定は、本契約に従って料金を支払うというお客様の義務を制限するために適用されることはありません。

16.2 責任免除：第 16.3 項（除外）に従い、（かかる損害や損失が予測可能、既知、または当事者の怠慢で生じた

場合や、当事者の救済策が基本的な目的を遂行できない場合であっても）いずれの当事者も関連会社も、次の損害または損失については一切の責任を負わないものとします。(A) 利益の損失、収益の損失、事業の中断、営業権の損失、評判の損失、代替品のコスト、(B) （契約上であるか不法行為であるかにかかわらず）すべての間接的、特別的、偶発的、結果的、または懲罰的損害または損失（ただし、第 9.4 項（セキュリティ違反の救済策）における当事者の義務を免除するものではありません）。

16.3 除外：本第 16 項（ 相互責任制限）の義務の制限および除外は、(a) 第 15 項（補償）の下での当事者の義務、(b) Galvanize の知的財産権の違反または第 12.2 項（IP 制限）の違反、(c) (i) 当事者の重大な過失、故意、不正行為、詐欺、または (ii) 当事者の怠慢が原因による死亡または人身傷害に対する責任を含む（ただしこれらに限定されない）、適用される法律の下で制限または除外できる損害または義務には適用されません。

17. 保険

17.1 対象範囲：Galvanize は、独自の費用負担において、本契約に基づく責任に対する義務を制限することなく、サブスクリプション期間中に次の最低保険の補償範囲を取得および維持します。(a) 事故につき 2 百万ドル（2,000,000 ドル）および人身傷害および財産損害の責任に対する年間合計額が 2 百万ドル（2,000,000 ドル）以上の制限がある商業的な一般損害賠償保険、(b) 2 百万ドル（2,000,000 ドル）以上の制限がある従業員の損害賠償保険、(c) 請求につき 2 百万ドル（2,000,000 ドル）および年間合計額が 2 百万ドル（2,000,000 ドル）以上の制限がある専門職業人賠償責任保険、(d) 百万ドル（1,000,000 ドル）以上の制限があるビジネス用自動車保険、(e) 2 百万ドル（2,000,000 ドル）以上の制限があるサイバー・プライバシー賠償責任保険、(f) 適用される法律で義務づけられる労働者災害補償保険。お客様は、独自の費用負担において、事業および製品とサービスの使用に関連するリスクに対応する該当する保険を取得して維持するものとします。

17.2 証拠：Galvanize は、お客様のサブスクリプションの開始日付けで、前述の保険を発効します。お客様の要請があった場合、Galvanize は、保険の補償範囲を確認する保険証書または保険通達をお客様に提供します。Galvanize が保険に加入しているという事実は、本契約の下での Galvanize の責任を拡大するものではありません。

18. 法律の遵守

18.1 汚職、贈収賄禁止：各当事者は、本契約に関して、カナダ外国公務員汚職防止法、米国外国腐敗防止法、2010 年英国贈収賄防止法を含む（ただしこれらに限定されない）、すべての適用される腐敗防止法律に従うものとします。このような法律は適宜修正される可能性があります。各当事者は、本契約に関連して、通常の業務で提供される合理的な贈与および接待を除く、一切の不法または不適切な賄賂、リベート、支払い、価値のある贈与または商品を相手方当事者の従業員または再販業者から受け取ったり、提供されたりしたことがないことに同意します。いかなる場合においても、両当事者は、本契約の下で、誠意をもって、適用される法律、規則、政令、または規制に対する違反となることが確信できる行為をする義務を負いません。

18.2 輸出：本契約に基づいて提供された本製品は、米国およびその他の国（カナダ以外）の輸出入法の適用を受ける場合があります。お客様と Galvanize はそれぞれ、米国の輸出禁止規制の対象国でないこと、あるいは政府の制裁や制限が適用されていないことを表明します。お客様は、禁輸措置、制裁、輸出制限が適用されている国または地域、あるいは制裁または制限が適用されている個人に対しては、製品へのアクセスや製品の使用を許可しないものとします。

19. 準拠法および紛争解決

19.1 準拠法：本契約は、次の法律に準拠し、それに従って解釈されるものとします。(a) 米国のお客様の場合はニューヨーク州の法律、(b) 英国、欧州、中東、アフリカのお客様の場合はイングランドの法律、(c) アジア（中東以外）のお客様の場合はシンガポールの法律、(d) その他の国または地域のお客様の場合は、ブリティッシュコロンビア州の法律および適用されるカナダの連邦法。国際動産売買契約に関する国際連合条約の適用は明示的に排除されます。

19.2 紛争解決：当事者の差止条項または他の暫定的な救済策の権利に従い、またその権利を制限することなく、当事者は、誠実に、協議と交渉を通して、本契約に関連する紛争または請求の解決に努めます。相互の合意によって、両当事者は、仲裁などの拘束力がない代替紛争解決方法を使用することに合意できます。代替紛争解決手続きの使用は、当事者の権利に不利に影響する権利放棄や禁反言と解釈されません。請求または紛争が最初

に発生した日から 60 日以内に当事者間で解決できない紛争は、第 19.3 項（仲裁）に従い、拘束力がある仲裁機関に提出し、最終的にそれによって調停および判断されるものとします。

19.3 仲裁：仲裁は、知的財産権および商業的な技術契約の紛争解決における十分な経験を有する 1 人の仲裁人の前で、英語で実施されます。仲裁は次の場所で行われます。(i) 米国のお客様の場合は、アメリカ仲裁協会の商業的な仲裁規則に従い米国ニューヨーク州ニューヨーク市、(ii) 英国、欧州、中東、アフリカのお客様の場合は、LCIA（ロンドン国際仲裁裁判所）に従いイングランドロンドン、(iii) アジアのお客様の場合は、SIAC（シンガポール国際仲裁センター）に従いシンガポール、(iv) カナダおよび他の国または地域のお客様の場合は、ICDR（カナダ国際紛争解決センター）およびその国際仲裁規則、またはカナダ仲裁規則（該当する場合）に従いカナダブリティッシュコロンビア州バンクーバー。

20. 総則

20.1 完全合意：本契約は、その主題に関する当事者間の完全かつ排他的な合意です。本契約は、本契約の事項に関連して、以前に当事者間で行われたすべての表明、提案、理解、議論、またはその他の合意よりも優先され、それらを統合します。お客様の発注書の条件およびお客様のその他の一般条項は、両当事者を拘束するものではなく、本契約を修正するものとは解釈されません。本契約の変更または修正は、両当事者によって署名された書面の付録でのみ行うことができます。製品またはサービスに関して、両当事者が書面による契約を締結し、お客様および Galvanize が署名した場合、かかる書面の契約は本契約に優先するものとします。

20.2 譲渡：関連会社、または合併、吸収、会社更生、資産のすべてまたは大半の売却に関連する場合を除き、いずれの当事者も、相手方当事者の事前の書面による同意なく（不合理的に保留にされない）、本契約を譲渡することは禁止されています。譲渡する当事者は相手方当事者に譲渡を通知し、本契約のすべての条項に拘束されるという譲受人の書面による同意を取得していないかぎり、認められた譲渡は効力を有しません。前項に従い、本契約は、両当事者、それら各自の承継者および認められた譲受人のために効力を生じ、かつこれらの者を拘束します。

20.3 通告：本契約に基づいて他方当事者に対して行うことが要求または許可される通知は、書面によるものとし、Galvanize に対しては本契約書の先頭ページに記載されている住所（法務部宛て）（電子メール通知を除く）、お客様に対しては、最新の注文書に記載されている住所に送付されます。各当事者は、その住所の変更の都度、他の当事者に書面で変更の通告を行うものとします。通知の配信は、直接手渡し、国際速達便、普通郵便または確認済みの電子メールで行われるものとします（ただし、電子メールによる通知は、第 13.4 項（強制開示）または第 15 項 （補償）または第 19.2 項（紛争解決）において要求される通知に対しては適用されません）。通知の配信は受領時に有効であると見なされます（電子メールの配信の場合、不達または受信者の不在を示す自動応答または他の応答が受信されない場合）。

20.4 権利放棄および分離：本契約のいかなる条項の違反も免除されることはなく、他の違反または後続の違反の免除と見なされるものではありません。本契約のいずれかの規定が執行不可能と判断された場合は、その規定が執行不可能とならないようにするために必要な範囲において、その規定を解釈、制限、修正、または必要ならば削除するものとし、本契約のほかの規定はそれによって影響を受けないものとします。

20.5 検証：お客様による本製品のご利用状況が本契約の条件に適合していることを検証するために、Galvanize が妥当な通知をもって年 1 回まで情報を要求する権利を有します。お客様による本製品のご利用状況についての情報が当該情報によって正しく開示されていないと合理的に判断した場合には、Galvanize または Galvanize が任命した第三者が、お客様による本製品のご利用状況が本契約に適合していることを検証するために監査を実施する場合があります。お客様による本契約違反が監査によって明らかになった場合には、Galvanize に対し、監査に関する相当な費用を補償していただくほか、適切な追加料金をお支払いいただきます。

20.6 製品の研究開発：お客様は、Galvanize が研究、開発、および製品改善などの Galvanize の内部業務目的で本製品の利用に関する集約および匿名化されたデータを使用できることを認めるものとします。かかる情報はお客様データを含まず、前項は本契約の第 9 項（セキュリティ）または第 13 項（機密保持）に基づく Galvanize の義務に影響することもそれを制限することもありません。

20.7 米国連邦政府：本製品は、関連するソフトウェアおよび技術を含め、FAR 2.101 で定義されている用語である「商業用製品」です。本製品に関連する政府技術データおよびソフトウェア権利には、本契約で規定された商業市場に慣習的に提供されている権利のみが含まれます。この慣習的商業ライセンスは、FAR § 12.211（技

術データ）および FAR § 12.212（ソフトウェア）、ならびに国防総省の取引については DFAR 252.227- 7015（技術データ - 商業製品）および DFAR 227.7202-3（商業コンピューター ソフトウェアまたはコンピューター ソフトウェア ドキュメントの権利）に従って提供されます。政府機関が本契約によって付与されていない権利を必要とする場合、Galvanize との交渉のうえ、このような権利を付与する許容可能な条項があるかどうかを判断し、このような権利を特別に付与する相互に許容可能な書面の追加条項は適用される契約に含まれる必要があります。

20.8 勧誘禁止：サービスの実行中およびサービスの完了後 1 年間は、いずれの当事者も、従業員または独立請負業者として保持する目的で、サービスの提供に関与した相手方当事者の従業員または請負業者を勧誘しないものとします。前項は、当事者が、社内掲示、採用広告、または他の一般的な従業員募集の求人に応募した個人を採用することを禁止するものではありません。

20.9 請負業者：Galvanize は本契約の遂行で請負業者を使用する場合があります。かかる請負業者は、割り当てられた作業を実行するために必要な技術と経験を有しているものとします。Galvanize は、請負によって、本契約に基づく義務を免れるものではありません。Galvanize は、Galvanize 自身が作業を実行した場合と同じ度合いで、請負業者によって実行された作業に対する責任を負うものとします。書面の要請に応じて、Galvanize は、本契約に関して作業を実行する請負業者の身元情報をお客様に提示するものとします。

20.10 不可抗力：いずれの当事者も、火災、洪水、ストライキ、政府機関または軍機関、地震、テロ行為、インターネットまたは通信障害、合理的に制御できない他の原因（資金不足は明示的に除外する）など、不可抗力が原因である遂行の遅延または遂行できないことに対しては義務または責任を負わないものとします。

20.11 第三者への利益の無供与：本 MSA で明示的に規定されている場合を除き、本 MSA の当事者以外のいかなる第三者も本 MSA の一切の条項を行使する権利がありません。

20.12 言語：本 MSA の英語版と他言語版との間に矛盾または不明確点がある場合は、英語版を優先し、これを解釈のための正文とします。

v. June 1-2021

© 2021 ACL Services Ltd. dba Galvanize. All Rights Reserved.

付属書類 A
サービス レベル契約書

本サービス レベル契約書（「**SLA**」）は、Galvanize マスター サブスクリプション契約（「**MSA**」）に付属し、その一部を構成します。本 SLA はクラウド製品のサービス レベルを規定します。本 SLA で使用され、定義されていない用語は、その意味が MSA で定義されています。

1. **サービス レベル：**Galvanize は商業的に合理的な努力を講じ、定期保守期間を除く暦月の 99.9% 以上で稼動し、お客様がクラウド製品を利用できる状況にします（「**パフォーマンス コミットメント**」）。Galvanize がパフォーマンス コミットメントを満たさない場合、お客様は以下のサービス クレジットを受け取る権利があります。Galvanize がサブスクリプション期間中に 3 ヶ月連続（暦月）でパフォーマンス コミットメントを満たすことができない場合、お客様は正当な理由でサブスクリプションを解除できます。本 SLA は、クラウド製品が利用できない場合における、お客様の単独かつ排他的な救済策です。

2. **定義：**

   a. 「ダウンタイム」とは、少なくとも連続する 10 分間にわたって、クラウド製品が提供されず、アクセスまたは使用できない期間をいいます。Galvanize の合理的な制御能力の範囲を超える状況（インターネットまたはお客様独自のシステムやデバイスの信頼性に影響する外的要因など）によって引き起こされた断続的な中断、10 分未満のダウンタイム、またはクラウド製品が使用できないことは、ダウンタイムと見なされません。ダウンタイムは、Galvanize が選択した独立した他社の監視サービスによってのみ測定することができます。

   b. 「月次稼働率」とは、任意の暦月のサービス稼働予定時間（以下に定義します）からダウンタイムの合計時間（分）を引き、サービス稼働予定時間で除した数値をいいます。

   c. 「定期保守」とは、リソースの追加、ソフトウェアのアップグレード、セキュリティ パッチのインストールや、他の日常的な保守作業を行うためのクラウド製品の定期的な保守を指します。一般的に、定期保守は想定されたシステム利用率が最も低い期間に発生します。定期保守の前に、システム通知が送信されます。定期保守中には、クラウド製品の特定のコンポーネントがオフラインであったり、より冗長性が低いモードで稼動していたり、低い能力レベルで稼動している場合があります。

   d. 「サービス稼働予定時間」とは、任意の暦月における分単位の総時間数（たとえば、日数が 30 日の月では 43,200 分）から当該月における定期保守の分単位の時間数を引いた数値をいいます。

3. **サービス クレジット：** 任意の歴月の月次稼働率が 99.9% 未満で、何らかのダウンタイムの影響を受ける場合（例：お客様がクラウド製品にアクセスしている標準の営業時間中にダウンタイムが発生する）、Galvanize は、以下の表に記載されている該当する日数分だけ、クラウド製品のサブスクリプション期間を無料で延長します。

月次アップタイム %	追加のサブスクリプション日数
< 99.9% - ≥ 99.0%	3 日
< 99.0% - ≥ 95.0%	7 日
< 95.0%	15 日

   サービス クレジットを請求するには、サービス クレジットを受け取る歴月の最後の日から 30 日以内に Galvanize に通知する必要があります。この 30 日間の経過後、サービス クレジットは一切発行されません。1 歴月で使用可能なサービス クレジットの最大数は 15 日です。サービス クレジットは、金銭と交換、または金銭に換算することはできません。

4. **除外：** パフォーマンス コミットメントは、以下に起因するクラウド製品の使用不能または中断には適用ず、いかなるサービス クレジットも利用できません。(a) Galvanize の合理的な制御の範囲を超えた要因（インターネットの信頼性に影響する外的要因またはすべての不可抗力など）。(b) お客様の作為もしくは不作為、またはお客様の従業員、請負業者、代理人、もしくはお客様に代わって行動する第三者による作為もしくは不作為。(c) お客様のシステム（本契約で定義）、または Galvanize 以外の機器、ソフトウェア、もしくはテクノロジー（Galvanize が直接管理する第三者の機器を除きます）。(d) 定期保守。または (e) MSA に従ってクラウド製品を使用するお客様の権利が停止または終了したこと。

付属書類 B
セキュリティ付属書類

本セキュリティ付属書類は、Galvanize マスター サブスクリプション契約（「**MSA**」）に付属し、その一部を構成します。本セキュリティ付属書類はクラウド製品のセキュリティを規定します。本付属書類で使用され、定義されていない用語は、その意味が MSA で定義されています。

1. 共有セキュリティ モデル

セキュリティには、Galvanize とお客様の両方による共同の努力が必要です。Galvanize はクラウド製品の全体的なセキュリティを管理します。お客様は、クラウド製品環境のエンドユーザー セキュリティおよびアクセス制御を管理し、クラウド製品に関連して使用されるデータの種類を決定する責任を負います。

2. ポリシーと手順

Galvanize は、ISO 27001/2 に基づき、セキュリティ ポリシー フレームワークを実装し、組織全体の最小セキュリティ要件、およびセキュリティ上の期待事項を定めます。クラウド製品は、次の項目を含む（ただしこれらに限定されない）、さまざまな運用およびセキュリティ ポリシー、標準および手順によってサポートされます。

- アクセス制御
- 人事
- 変更管理
- 情報分類
- メディア セキュリティ
- 事業継続性
- 災害復旧
- セキュア ソフトウェア開発ライフ サイクル
- 脆弱性管理
- セキュリティ インシデント対応
- サードパーティ管理
- リモート アクセス
- ログ記録と監視
- コンプライアンス

3. セキュリティ対策

Galvanize は、クラウド製品に保存されたお客様データの不正なアクセス、使用または開示を防止するために設計された、商取引上合理的な業界基準の技術的および組織的セキュリティ対策を導入しており、今後も維持します。かかるセキュリティ対策には次の項目が含まれます（ただしこれらに限定されない）。

a. アクセス制御：Galvanize では、社内の管理権限は最小限しか認めない方針を採用しています。アクセスは、チケットおよび承認システムを使用して、必要な分だけ付与されます。管理者アクセスは、IP ホワイトリスト、ユーザー名/パスワード、多要素認証、および秘密鍵の組み合わせで保護されます。操作がない時間のセッション制限が設定されます。すべてのアクセスが追跡され、不審な活動が監視されます。要員の契約解除時には、ただちに運用システムおよび社内アプリケーションへのアクセス許可が削除されます。アクセス権は四半期ごとに見直されます。

b. 要員：採用手順は、新しい要員がその役割の資格を有することを保証します。お客様データを取り扱う可能性がある要員には、経歴確認手順が実施されます。要員は、採用時、および年に 1 回、セキュリティ、機密保持、プライバシーのトレーニングを完了する必要があります。

c. データ暗号化：Galvanize では、転送中および保管中のデータの暗号化を提供しています。転送中の暗号化は、最大 256 ビットのキー長を持つ AES（Advanced Encryption Standard、高度暗号化標準）など、業界標準の TLS（Transport Layer Security、トランスポート レイヤー セキュリティ）プロトコルを介して行われます。保管中の暗号化は、AWS ストレージ暗号化を使って行われます。AWS EBS ストレージ暗号化も、強力な 256 ビット キーを持つ AES 暗号化アルゴリズムを使用しています。

d. 物理的セキュリティ：Galvanize の物理的な施設は営業時間外にはロックされ、セキュリティ保護および警報サービスによって保護されています。人がよく通る場所や機密性の高い場所には、防犯カメラが見えるように設置されています。Galvanize の事業所に立ち入るにはバッジが必要であり、常時見える位置に着用しなければなりません。物理的なアクセスは四半期ごとに監査されます。データセンターの物理的なセキュリティは、Amazon Web Services の責任です。

e. ネットワーク セキュリティ：Galvanize は、Web アプリケーション ファイアウォール、侵入検出、予防機能、リアルタイム アラートを組み合わせて使用します。Galvanize は、HighBond システムのパフォーマンス、可用性、およびセキュリティ関連のイベントを監視するための手順を開発しました。このようなイベントは、Galvanize プロダクション オペレーション チームによって迅速に調査されます。

f. ホストされた環境：クラウド製品は Amazon Web Services（AWS）によってホストされます。ホスティング環境を使用して、お客様には独自のアプリケーション環境（Galvanize のサービス）をご用意します。AWS は、クラウド製品とお客様データのホスティングのためのサーバー ハードウェア、ネットワーク、および関連するサービスの物理的な施設と物理的なインフラストラクチャを提供します。

g. 資産管理とエンドポイント セキュリティ：情報資産は、資産管理ポリシーに従って分類され、割り当てられます。エンドポイント デバイスは、パッチ、暗号化、少なくとも 1 日に 1 回更新されるウイルス対策ソフトウェア、および悪意のある Web コンテンツのフィルタリングを含む、エンドポイント管理ツールによって管理されます。要員の契約解除時には、ノートパソコンと建物のアクセスカードが返却されます。

h. 侵入テスト：Galvanize は、独立した第三者機関を使用して、定期的な侵入テストを実施し、クロスサイト スクリプティング、SQL インジェクション、セッション、および Cookie 管理などのセキュリティの脆弱性を確認します。最新の侵入テスト レポートの要約は、MSA の機密保持条項または個別の秘密保持契約に従って、お客様に提供することができます。

i. 脆弱性管理：オペレーティング システム、ソフトウェア コンポーネント、動的 Web アプリケーション、および静的コード分析の脆弱性スキャンは、少なくとも週に 1 回実行されます。すべての脆弱性は、共通脆弱性評価システムを使用して、重要度別に優先順位付けされます。可能な場合は、完全なパッチを開発している間に、重大な脆弱性の軽減策が導入されます。

4. バックアップと災害復旧

Galvanize はフェールオーバーの冗長性を保証するプロセスを管理します。また、システム障害またはデータベース障害の場合にデータの整合性を復元する目的で、定期的に、完全なシステム/インスタンス バックアップが作成されます。ただし、ユーザーが削除したデータの復元が目的ではありません。バックアップ メディアは暗号化され、オフサイトで安全に保管されます。Galvanize は事業継続性計画と災害復旧手順も管理します。

5. セキュリティ違反手順

Galvanize は、セキュリティ インシデント対応チーム（SIRT）によって管理されたインシデント対応計画を管理します。クラウド製品のシステムのセキュリティ違反が発生し、このためにお客様データにアクセスまたはお客様データを受信する権限がない個人または組織によってお客様データがアクセスされたり、このような個人または組織に対して開示されたと Galvanize が判断した場合、Galvanize は、遅延なくお客様に通知します。通知には、違反の本質、発生日、関連するデータの一般的な種類（確認済みの場合）を含む、インシデントの簡潔な概要が含まれます。

Galvanize は、講じる是正措置についてお客様に報告し、喪失または漏えいしたお客様データによる影響を軽減する作業において、お客様と協力します。Galvanize は、根本原因分析を実施して、インシデントの原因を特定し、是正措置がインシデントの真の根本原因に集中していることを保証します。お客様は、Galvanize が要求するすべての是正措置を導入するものとします。

6. お客様のセキュリティ義務

お客様は、クラウド製品環境のエンドユーザー セキュリティとアクセス制御を統制し、お客様データ ライフサイクル全体を管理します。お客様は、使用するデータ、データを保持する期間、削除するデータ、データにアクセスできるユーザー、ユーザーの追加と削除、システム設定の構成を決定します。お客様は、次の事項を含め（ただしこれらに限定されない）、クラウド製品とお客様データの使用に関連して、適切なセキュリティ対策を導入する責任があります。

- クラウド製品経由で提供されたセキュリティ機能の使用
- 強力なパスワードの使用の確立と施行、およびパスワード有効期限の設定
- SSO（シングルサインオン）、ログインの失敗が連続した後のユーザー アカウントのロック、アクセスとシステム使用を記録する活動追跡の使用といった、アカウント アクセス制御の確立
- セッション有効期限の設定
- 許容されるユーザー IP アドレスを具体的に識別
- 機密データの個人情報を特定できないようにするための業界のベストプラクティスに従う
- お客様データのバックアップ
- お客様データの種類と量、およびストレージを目的に必要な分だけに制限する

お客様は、クラウド製品の使用に関連したセキュリティ違反またはその疑いを認識した場合、速やかに Galvanize に通知するものとします。

7. セキュリティ評価

お客様の書面の要請に応じて、Galvanize は、お客様の合理的なセキュリティ評価アンケートを完了し、クラウド製品のセキュリティ対策に関連する詳細情報をお客様に提供します。セキュリティ評価アンケートは年に 1 回以下の頻度で実施され、アンケートの複雑さと長さによっては Galvanize の要員が費やした時間の分の支払いが必要に成る場合があります。

8. セキュリティ統制監査

Galvanize は、第三者の監査人により作成され、クラウド製品に関連する内部統制および情報セキュリティに関する包括的な内部統制評価からなる、最新の SOC（SOC2 タイプ II）報告書（または業界に承認された後継のセキュリティ監査）を有し、今後も保持します。要請に応じ、Galvanize はその時点で最新の SOC のコピーをお客様に提供します。本レポートは Galvanize の機密情報であり、本 MSA の機密保持条項が適用されます。

v. June 1-2021

付属書類 C
データ処理補遺条項

データ処理補遺条項（「**DPA**」）は、Galvanize マスター サブスクリプション契約（「**MSA**」）に添付され、その一部を構成します。本 DPA は、Galvanize またはその関連会社が、クラウド製品または関連するサービスに関して、お客様の代理として個人データを処理する際に適用されます。本 DPA で定義されていない用語は、MSA および該当するデータ保護法でその意味が定義されています。

定義

1. 「データ保護法」とは、EU 一般データ保護規制（「**GDPR**」）、英国データ保護法（2018）、および 2018 年カリフォルニア州消費者プライバシー法（「**CCPA**」）を含む（ただしこれらに限定されない）、MSA に関連する個人データの処理に適用されるすべての法規制です。これらはそれぞれ適時修正される場合があります。

2. 「個人データ」とは、「個人のデータ」または「個人の情報」を指します。これらの用語は、個人の氏名、住所、電子メール アドレス、ユーザー名、請求情報、または他の類似した情報などを含む、適用されるデータ保護法で定義されています。

3. 「処理」は適用されるデータ保護法で定義された意味を有するものとします。かかる用語が適用されるデータ保護法で定義されていない場合は、自動であるかどうかを問わず、個人データの収集、使用、保管、改変、開示、消去、または破壊、あるいは個人データに対して実行される他のオペレーションを意味します。

用語

1. 役割： お客様は「管理者」であり、個人データの処理の目的と手段を決定します。Galvanize は「処理者」であり、お客様に代わり、個人データを処理するサービス プロバイダーです。お客様は、Galvanize に対して、本 DPA の条項に従って下請処理者と協業することを許可します。各当事者は、それぞれ管理者または処理者という役割に適用されるデータ保護法の条項を遵守するものとします。

2. 処理の詳細：DPA に従った処理の詳細は次のとおりです。

   a. *処理の目的と期間：* Galvanize は、クラウド製品と関連するサービスをお客様に提供するために必要な範囲で、お客様がクラウド製品の有効な支払い済みサブスクリプションを有する期間においてのみ、お客様の個人データを処理するものとします。 お客様はクラウド製品でユーザー アカウントを設定し、独自で使用するクラウド製品にデータを入力します。お客様は入力するデータの種類を決定し、データの収集、修正、保持、削除、アクセスを統制します。

   b. *個人データの分類：*処理される個人データの分類は、お客様が単独で決定するものとします。これには、名前、住所、電子メール アドレス、従業員データ、請求情報などがあります。個人データが処理される個人の分類：お客様またはお客様の関連会社、クライアント、サプライヤー、ビジネス パートナーの従業員、請負業者、または代表者。Galvanize は直接個人から個人データを収集することはしません。

   c. *保管場所：* お客様データは、お客様が選択した地域のデータセンターに保管されます（例：米国、ドイツ、シンガポール、オーストラリア、カナダ、または Galvanize が適時提供する場所）。お客様のユーザーのクラウド製品のユーザー名と電子メール アドレスは米国に保管されます。

3. お客様の義務：お客様は、クラウド製品に関連する個人データの処理が適用されるデータ保護法に常に適合していることを表明し、保証します。いかなる状況においても、個人データの提供がデータ保護法に準拠していない場合は、お客様はかかる個人データの送信または提供が禁じられています。

4. 指示： Galvanize はお客様の書面の指示があった場合にのみ、個人データを処理します。本 DPA および MSA は、本目的のためのお客様の書面の指示となります。お客様は、個人データの処理に関連して、このような指示および将来の指示を与える権限があり、お客様の指示がデータ保護法に準拠していることを保証します。Galvanize がお客様の指示がデータ保護法に違反していると判断する場合は、お客様に通知します。

5. 要員：Galvanize は個人データを処理する権限を有する個人が機密保持を約束し、適用される法的な機密保持義務によって拘束されることを保証します。Galvanize は、個人データへのアクセスが、MSA に従って、クラウド製品および関連するサービスの提供という目的で、個人データを知る必要があるかアクセスする必要がある個人にのみ制限されていることを保証します。

6. セキュリティ：Galvanize は、Galvanize が実行した処理のリスクに適したセキュリティのレベルを補償し、過失や不法な破壊、損失、改ざん、不正開示、またはアクセスからお客様の個人データを保護する目的で、適切な技術的および組織的な対策を導入しており、このような対策を管理します。このような対策の詳細は、MSA のセキュリティ条項で規定されています。Galvanize は、定期的に、このような対策への準拠を監視します。

7. 下請業者による処理：お客様は、Galvanize に対して、本 DPA の条項に従って下請処理者と協業することを許可します。Galvanize は本 DPA で義務付けられているレベル以上のセキュリティ対策および適切な保護策を管理し、かかる対策および保護策を義務付ける Galvanize との書面の合意（電子的な合意も可）を締結している下請処理者のみを使用します。Galvanize は、要請に応じて、かかる下請処理者の一覧をお客様に提供します。Galvanize は下請処理者の変更予定をお客様に通知します。お客様は通知後 30 日以内にかかる変更に異議を申し立てることができます。下請処理者がデータ保護義務を果たせない場合は、Galvanize がかかる義務の遂行に責任を負います。

8. 個人データの侵害：Galvanize は、Galvanize が処理する個人データの過失または違法な破壊、損失、改ざん、不正開示、不正アクセスにつながるセキュリティ違反を認識した後は、不当な遅延なく、可能なかぎり 48 時間以内にお客様に通知し、Galvanize が合理的に管理できる範囲で、違反を軽減または修正するためのすべての手順を導入します。Galvanize は、違反の本質、発生日、関連する個人データ レコードの種類とおおよその件数（可能な場合）を含む、インシデントの簡潔な概要を通知します。Galvanize は、講じる是正措置についてお客様に報告し、すべての悪影響を軽減する作業において、お客様と協力します。お客様は、単独で、お客様に適用されるインシデント通知法に準拠する責任があります。Galvanize のセキュリティ違反の通知または対応は、かかる違反に関連して、怠慢や責任を Galvanize が確認したこととは見なされません。

9. データ主体の要請：Galvanize が処理する個人データに関して、Galvanize が個人からその権利を行使するという要請を受け取った場合は、Galvanize はすみやかにお客様に通知します。かかる要請がお客様に関連することを確認する場合を除き、Galvanize は、お客様の事前の書面による同意なく、かかる個人に対応しません。処理の本質を鑑み、Galvanize が処理している個人データに関する権利の行使という個人の要請に対応するお客様の法的義務の遂行において、Galvanize は、可能なかぎり、適切な技術的および組織的な対策によってお客様を支援します。

10. 支援：処理の本質と Galvanize が入手可能な情報を鑑み、Galvanize は、Galvanize が処理した個人データに関して、通知、データ保護影響度評価、監督当局との協力または事前の協議に関するお客様の法的義務の遂行において、お客様を支援します。お客様は、該当するデータ保護法で禁止されている範囲を除き、Galvanize によるかかる支援の提供から生じるすべてのコストを負担するものとします。

11. 返却または削除：お客様の書面による要請に応じて、Galvanize は、お客様がクラウド製品からそのようにできない範囲において、個人データの管理または保管に関する法規制による義務に従い、個人データを削除するか、お客様に返却します。

12. 監査：Galvanize は、Galvanize が適用されるデータ保護法に準拠していることを実証し、データ保護法または規制当局によって追加の監査が義務付けられていないか、Galvanize の本 DPA への遵守に関して純粋な懸念のため合理的に必要ではないかぎり、暦年に 1 回以下、お客様またはお客様の代理として実施される監査または検査に貢献するために必要なすべての情報をお客様に提供します。お客様は、監査について合理的な事前の通知を行い、Galvanize の合理的なセキュリティ要件に従うものとします。かかる監査または検査の開始前に、両当事者は、相互に、監査または検査の範囲、タイミング、期間について合意するものとします。適用されるデータ保護法によって制限されていないかぎり、Galvanize は、Galvanize のその時点の料金（これはお客様に提供されます）で、かかる監査または検査の延長時間について課金される場合があります。

13. データ転送：お客様のクラウド製品の利用に関する欧州経済地域、スイス、または英国以外の地域への個人データの転送（以降の転送を含む）の転送メカニズムは次のとおりです。(a) カナダへの転送の場合、適切な範囲において、また適用されるデータ保護法によってカナダが適正なレベルの保護を導入している地域として認識されているかぎり、適正な決定、(b) 適正なレベルの保護を保証している地域に指定されていないか、データ保護法（法的拘束力がある企業規則など）によって認識された適切なフレームワークが適用されていない地域への転送の場合、参照によって本契約に組み込まれる jp.wegalvanize.com/terms に記載されている標準契約条項。標準契約条項の目的において、両当事者は次の点に同意します。

    a. 本 DPA および MSA は、個人データの処理に関するお客様の完全な文書化された指示であり、指示の変更または追加はすべて別個に同意されること。

    b. 本 DPA は下請業者による処理に対するお客様の書面による同意であり、Galvanize は本 DPA の規定に従い下請処理業者を利用できること。お客様は、お客様の代理として本 DPA で許可された下請処理業者との標準契約条項を締結

して署名する代理権を Galvanize に付与すること。

c. Galvanize がお客様に公開する範囲において、または前述の第 12 項（監査）の監査プロセスを通して、標準契約条項で規定された監査は、Galvanize が実施し、お客様に第三者の認証および監査を提供する場合があること。

d. 標準契約条項は、標準契約条項がない場合は合法的に実行できない個人データの転送にのみ適用されること。

e. 本 DPA の条件と、当事者間の標準契約条項との間に矛盾または不一致がある場合は、標準契約条項が優先されること。

14. CCPA：CCPA が適用される場合、Galvanize は個人データを「販売」（CCPA で定義されている用語）せず、(i) Galvanize とお客様との間の直接的な関係外に、(ii) 本 MSA で規定されたクラウド製品および関連するサービスを提供するという特定の目的以外で、(iii) クラウド製品および関連するサービスを提供する以外の一切の「商業目的」（CCPA で定義）で、お客様から取得した個人データを保持、使用、開示しません。

v. June 1-2021